

かえで支隊防災通信

第24号
発行
かえで支隊
情報・広報班

小川自治会 自主防災隊 かえで支隊組織見直しについて (各班から防災専任班長1名の選出をお願いします)

1、かえで支隊の経緯

2011年3月11日の東日本大震災を契機に小川自治会自主防災隊は「防災・減災体制の確立」を重点施策として2012年10月から準備入り、当初はかえで支隊から3名が参加、準備作業に従事しました。当初は会議・会議の連続でしたが、自主防災隊は本部と小川自治会管内の5公園を中心とした5支隊として13年4月発足しました。その後、青パト機動隊が追加され小川自治会自主防災隊が確立しました。規約、非常時の対応・体制ガイド、マニュアル等のソフト面、各公園に防災倉庫設置に伴い、防災資機材の準備などが進められ、4年が経過し行事もほぼ定常化してきました。

かえで支隊では支隊長5名（当年度の10支部長と前年度の支部長、固定の支隊長3名）、班は防消火、救出救護、生活支援、情報・広報など5班あり10支部には5班有りますので夫々の班に班長2名（当年度と前年度班長）を配置する体制となっておりましたが。固定部分の支隊長が高齢化したこと、緊急時に対応するには順番に経験しておくことが必要なこと等などで、今回公平性の見地からも組織体制を見直すことにしました。かかる事情をご賢察の上、ご協力をお願いいたします。

2、組織

2-1、現状

- 支隊長：5名（当年度の10支部長及び前年度の支部長、当初からの3名、1名が代表支隊長）、
- 班長：各班2名（当年度班長と前年度班長計5 X 2 = 10名）

2-2、見直し提案

- 支隊長：2名（当年度支部長と前年度支部長（代表支隊長））
- 班長：各班2名（当年度班長と前年度班長、2 X 5班 = 10名）

2-3、かえで支隊長会議で「見直し提案」検討結果→各班から1名防災専任班長を選出する

- 支隊長：3名（各班1名新規選任の班長の中から1名を支隊長する（兼務可））
- 班長：3名（防災専任班長：各班1名（自治会班長選任順の中間以降から1名選任する））

*各班から選任した防災班長は原則2年間担当する。

*支隊長3名（1名が代表支隊長）、班長：各班3名（5班 X 3名 = 15名）となります。

◎御多忙中申し訳ございませんが、班長に選任をお願いいたします。

3月26日（日）までに下記までご連絡をお願いいたします。

連絡先 第10支部支部長： 池田（2-31-8 電話706-5418）
かえで支隊代表支隊長 甲斐（2-32-9、電話795-2489）

役割

代表支隊長、支隊長及び班長の役割を列記します

- *支隊長 代表支隊長：防災本部等からの連絡・情報の窓口の役割を担当→支隊長、班長へ連絡。
 - 隊長・支隊長会議への出席、○全体会議への出席、○本部事務局へ月次、年次活動報告
 - 総合防災訓練・かえで支隊防災訓練への参加 ○かえで支隊防災訓練の立案実施
 - 防災資機材の管理、○トランシーバーの管理

- *班長 ○総合防災訓練、かえで支隊防災訓練への参加。○全体会議への参加（年1回）
 - 「旗出し」安否確認訓練 ○資料の配布、回覧 ○その他支隊長からの要請事項
 - かえで支隊支隊長・班長合同会議への参加（年2回）